

留萌の紹介

交通アクセス

- 札幌から… 車 (2時間10分)
JR (約3時間)
バス (約3時間)
- 旭川から… 車 (2時間)
JR (1時間50分)
バス (2時間)



留萌市の人口 (平成26年12月末現在)

- 男性…… 10,960 人
女性…… 12,003 人
総人口… 22,963 人
世帯数… 11,932 世帯

留萌市の面積297.44km²



6つの基本政策

- 生 やる気と活気
- 優 思いやりと安心
- 地 自然と資源
- 守 暮らしと安全
- 宝 夢と宝
- 海 海と港

見どころ 遊びどころ

- 黄金岬海浜公園 ● 千望台 ● 留萌港 ● ゴールデンビーチるもい ● 神居岩総合公園
- 礼受牧場 ● 浜中運動公園 ● 海のふるさと館 ● 国指定文化財旧佐賀家漁場 ● 駅前市場
- 留萌カントリークラブ

散策 ルート

- 潮風香る海岸コース
- 歴史を伝える港コース
- 緑さわやか河川敷コース



イベント

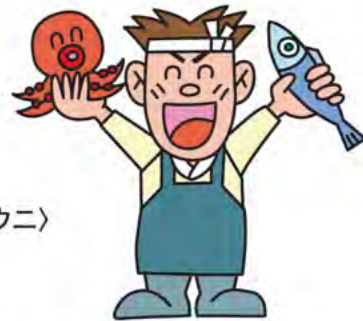
- 留萌呑涛まつり(7月下旬～8月上旬)
- 萌っこ春待里(2月下旬～3月上旬)
- うまいよ!るもい市(5～12月/6回)

特産品

- かずの子 ● ニシン ● お米
- 魚介類<サケ・ツブ・ホッケ・カジカ・タコ・イカ・ソイ・ナマコ・アワビ・ウニ>
- 果実類<イチゴ・サクランボ・ぶどう>
- 野菜類<かぼちゃ・ピーマン・ミニトマト・大根>

留萌の 情報 サイト

- 留萌市ホームページ……………URL <http://www.e-rumoi.jp/>
- 留萌観光協会……………URL <http://www.rumoi-rasisa.jp>
- 地域情報サイトるもいfan……………URL <http://rumoifan.net>
- エフエムもえる FM 76.9MHz……………URL <http://www.moeru.fm>
- るもいフードマガジン……………URL <http://rumoifan.net/RFM>
- メールマガジン『るもい』まんまNEWS……………URL <http://www.rumoi.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tss/merumaga.htm>
- るもいうまい!!農産物等の直売所……………URL <http://www.rumoi.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tss/tyokubaisyo2>
- るもい「食」と「観光」ガイドブック……………URL <http://www.rumoi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/srk/shokutokannkou>
- 「ひらめレシピ集」……………URL http://www.rumoi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sis/hirame_recipe.htm
- 「ミズダコのすべて」……………URL <http://www.rumoi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sis/takorpage.htm>



留萌港

(重要港湾)

概要

留萌港は、北海道北西部の開発拠点港として明治43年からの北海道拓殖計画事業として、留萌港修築に着手したことに始まり、石炭の積み出し港として発展してきました。

現在は、留萌港は旭川を中心とする上川・空知地方の産業・生活物資の流通拠点港湾として、また、日本海を漁場とする沿岸漁業の基地として重要な役割を果たしています。

港湾管理者である留萌市は、台湾への輸出実験やロシア貨客船誘致など、新たな貨物の取扱いに繋がるよう、港湾利用の活性化に向けた様々な取り組みを展開しています。

平成16年には、ロシア・中国から輸入される石炭を運搬する大型船舶に対応した三泊地区水深12m岸壁が供用、また、平成23年に日本海側拠点港(拠点化形成促進港)に選定されています。

沿革

- 明治43年 北海道開拓計画事業として留萌港修築に着手
- 昭和11年 国際貿易港の指定を受ける
- 昭和26年 港湾運送事業法の適用を受ける
- 昭和27年 重要港湾の指定(2月1日)
出入国港の指定を受ける
- 昭和28年 留萌市が港湾管理者となる
港湾区域の設定
- 昭和29年 木材輸入港の指定を受ける
公有水面埋立法に基づく甲号港湾の指定
- 昭和36年 検疫法に基づく検疫港の指定
- 昭和38年 検疫法に基づく大豆輸入港の指定
- 昭和48年 港則法に基づく特定港の指定
- 昭和59年 港湾区域の変更
- 平成 4年 古丹浜ふ頭岸壁(-10m)本格併用開始
- 平成 8年 留萌港フェリー就航促進期成会設立
- 平成16年 三泊ふ頭岸壁(-12m)供用開始(暫定)
- 平成18年 港湾区域の基点を変更(留萌灯柱から留萌灯台)
- 平成19年 三泊ふ頭岸壁(-12m)本格併用開始
- 平成23年 日本海側拠点港(拠点化形成促進港)に選定



三泊地区における石炭荷役状況



留萌港

黄金岬海浜公園

海のふるぎど館

留萌開港建設部
留萌港事務所

デザイン灯台
「波灯の女」

留萌川

-3.0m物揚場

ここは地元の漁師さんの漁船をつなぐ施設です。主にタコ・カレイ・ウニを取っています。

南岸地区南岸壁

セメントを扱っています。

南岸地区南岸壁

穀物類を扱っています。

南岸地区南岸壁

中型の漁船が着岸できます。

副港地区

東岸地区

東岸船溜

港の一番奥に位置するこの船溜は、台風時期になると近くの漁港からの避難のために利用され満杯になります。

船揚場および造船所

漁船を修理するのに上架したり下架するところで、斜路式になっています。

北岸地区北岸壁

-8m岸壁で、輸入した木材を荷揚げしたり、セメントやアスファルトを扱うところです。

古丹浜岸壁

ここは留萌港で一番広いふ頭で-10m岸壁と-7.5m岸壁があり、主な取り扱い貨物はセメント・材木です。フェリー等の大型船も着岸できます。

外港地区

南防波堤

西防波堤

防波堤

貨物船などが安全に入出港したり、天気が悪くても荷揚げできるよう外海からの波を防止する役目をします。

北防波堤ドルフィン

塩見石油貯蔵基地に送油するために石油運搬船が着岸する施設です。

古丹浜地区

古丹浜防波堤

北防波堤

北岸地区

北岸船溜

作業船や釣り舟の船溜として利用しています。

塩見地区

留萌灯台

塩見緑地

三泊地区

三泊ふ頭岸壁

留萌港で一番深い岸壁で、水深が-12mあります。大型船が接岸でき、大きな地震がきても壊れないような岸壁を作っています。岸壁が完成したら、古丹浜岸壁で取り扱っている石炭をここで取り扱います。

塩見石油貯蔵基地

ここにはたくさんのタンクが立っています。北防波堤ドルフィンに着いたタンカーから、輸送パイプを通して石油やガソリンがタンクに入れられ、タンクローリー車で各地に運搬されます。

